

お寺のデイサービス

# 還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

還る家  
ともに

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家とともに

## 還る家 ともに日誌

畑仕事が盛りです。ボランティアさんの力を借りて、じゃがいも、たまねぎの収穫、かぼちゃの受粉。日光をいっぱい浴びて、土に触れ、採れたてをすぐ料理して頂く。「畑はいいねえ。楽しみだねえ。」どんなレクリエーションより充実感が得られ、体も自然に動くようです。



春に植えたジャガイモがゴロゴロと出てくる、出てくる！収穫できると、うれしくて、わくわく、みんな笑顔いっぱいですね！



部屋で座ってばかりいないで、外に出て、一汗、二汗かくと、思ったよりすがすがしくて体もよく動きます。



ふきを採って、すぐにゆでてあげるからね

腕をふるうわよ！



# 流しそめへん

7月17日・18日・  
19日・20日

暑い時期にやることといえば・・・そう！流しそめんですよね！！お寺の竹を使って、職人さんに作ってもらった特設会場にて、みんなで暑さをぶっ飛ばそうと思います。一緒に流しそめんを楽しみたいという方は、事前にご連絡をいただければ、準備してお待ちしています。

## 研修報告

コミュニケーションワーカーになりませんか	コミュニケーションワーカーになりませんか
<p>ケアする人が癒されてこそ、相手を本当にケアできる。コミュニケーションで相手と話した言葉、その中に潜んでいるものをもっと感じられるように(そうになっていけばよいと、いつも思っていますが、なかなか難しかったりでした)挨拶をきちんとする(基本的なことですが)自分の方から声をかけるよう気をつける。朝、帰りなど目を見て、落ち着いた挨拶をする。考え過ぎないようにする。まず、思ったら話をする。</p>	<p>声をかけて語ることが、人と人との関係をスタートさせる第一歩。人間関係を築くのに大事なものは相手の言葉に潜む気持ちを聴くこと。察すること。ケアする人が癒されてこそ初めてケアと言える。人は、向き合うから傷つき分かり合える。まず、一人一人と目を合わせ朝の挨拶をしっかりとる。言葉を交わし、同じ体験をして関係を深めてゆく。</p>
<p>看護師 澤野 栄子</p>	<p>介護職 杉本 信子</p>

## 編集後記

ボランティアでできている土田正夫さんの助けを借りて、冬に植えたたまねぎと、春に植えたジャガイモの収穫をし、かぼちゃの受粉と、サツマイモの苗を植えました。若い頃、畑をされていたAさん「迷惑かけるから行かない・・・」と遠慮されましたが、車椅子でスタッフと参加されました。「ああ、今日は、本当に良い1日だった。よかったわぁ」と喜んでおられました。土をいじったり、ものを作ることから、喜びと楽しみを体で感じるんだと一緒に体験させていただきました。スーパーに行けば、いつでも何でも手に入るという考えを改め、子どもたちにも、食べ物に感謝する心を伝えたいと思わせていただくご縁でした。坊

## ボランティアさん 敬称略

金原美枝子	中嶋 芳江
秦野かねよ	熊谷 美子
安藤 信子	大金スエ子
中島 雄子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	秦野 宣子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
前本 功	有働 桂子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	市川八重子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	吉田 彩
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	飯島 慶子
江尻 信子	

## 募集

以下のものが、ご家庭で、眠っておられるようでしたら、お譲りいただければ、助かります。一報ください

- ・卓上キーボード
- ・使い古し子供用靴下(16cm位まで、片方のみでもOK)
- ・使い古しベビー肌着、綿の服

(小さく切って汚れ物を拭きます)

## ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸など、ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。